

埼玉県花と緑の振興センター 花植木展示園



9月 みどころMAP

当センターは、植木の産地として有名な川口市安行に県内植木産業の振興と都市緑化の促進のために設置された埼玉県の機関です。
花植木展示園では、約4,600本、約2,000品種の花植木類を展示しており、一年を通じて四季折々の花々等を楽しむことができます。
※（ ）内は、園内の区画番号です。



入園
無料

トケイソウの花が咲いています。英語では「パッションフラワー」と呼ばれますが、この「パッション」は「情熱」のことではなく、キリストの「受難」を意味しています。(C10)



クリの実が色づき始めています。当園で展示しているのは渋皮が剥けやすい「ぼろたん」という品種で、県内でも生産が広がっています。(C10)



池のスイレンの見ごろが続いています。漢字で睡蓮というこの名前は、朝に開いた花が、夕方には閉じることからつけられました。朝～昼にかけての観覧がおすすめです。(A8)



埼玉県花と緑の振興センター
〒334-0059 埼玉県川口市安行1015
TEL:048(295)1806



花の少ない時期ですが、花壇ではこの時期に咲く様々な花や葉の美しい植物を展示しています。
現在はマリーゴールド、メランポジウム、センニチコウ、ニチニチソウ、ヒポエステスなどが植栽されています。(C14)



フヨウが見ごろを迎えます。ハイビスカスにそっくりな大輪を咲かせる南国風の植物ですが、そのトロピカルな見た目とは裏腹に、日本の冬の寒さにも耐える強さを持っています。秋風に揺れる優雅でタフな姿を、ぜひご覧ください。(C10)



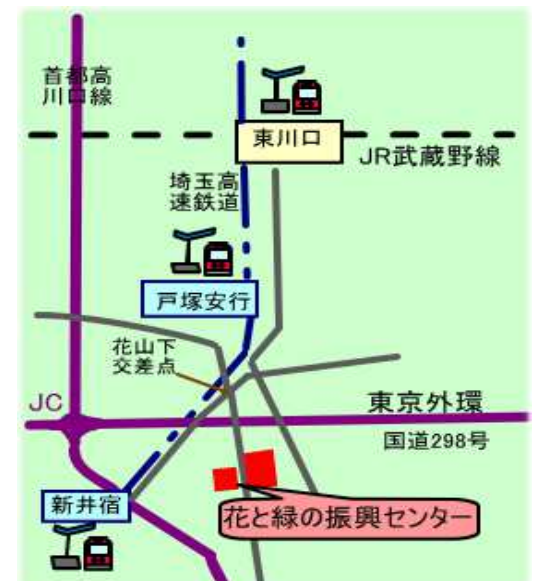
コムラサキやムラサキシキブの実が色づき始め、白～紫に染まっていく見込みです。(A7ほか)



↑コムラサキ
(白実、紫実)

←ムラサキシキブ

サルスベリの見ごろが続いています。白とピンクの花が咲き乱れる幻想的な光景をお楽しみいただけます。(D3ほか)



入園のご案内

【開園時間】 4月～9月 9:00～16:30
10月～3月 9:00～16:00
【入園料】 無料
【お願い】 来園者は受付にて記帳をお願いいたします。
【休園日】 年末年始
(悪天候等により臨時休園することがあります。)

【アクセス】 鉄道 埼玉高速鉄道戸塚安行駅 1番出口 徒歩16分
県道吉場安行東京線沿い
国道298号線花と緑の振興センター交差点を南に0.2km
東北自動車道浦和ICから6.7km
首都高安行出口から2.4km
無料駐車場あり(普通車38台、バイク3台)